

7月の園便り

27年 新潟青陵幼稚園 加藤 由美子

“子どもの心に添う” ご家族の温かなお話

「A子はお父さんと自然科学館へ遊びに行きました。帰ってきて、A子が私に見せたくて、自分の後ろに隠し持っていたのは“こいのぼり”です。科学館でお父さんと一緒に作ってきたのです。ストローのついた赤いこいのぼりです。夕食後にまた作りたいと言って、私に作り方を教えてくれながら、オレンジ色の鯉のぼりを二つ作りました。同じように一つずつストローの棒を付けました。次の日の朝「幼稚園から帰ってきたらまた作るから！」と言って登園しました。よほど気に入ったようです。家から見えるやすらぎ堤にこいのぼりがたくさん泳いでいます。このこいのぼりのように1つの竿に何匹も泳いでいるのが作りたいらしいのです。A子が作ったのは一つのストローに一つのこいのぼり・・・

「どうしたらいい？」と私が聞くと、考え中・・・「A子が拾ってきた長い木の枝にみんなつけるのはどう？」と聞くと「木の枝は使いたくない」とのこと、ひらめいたようで「新聞紙を丸めればいいんだ！」と言っていました。そして緑色の鯉のぼりを3つ作り始めました。自分で切って貼って描いて、一人で黙々と作っています。うろこは折り紙を巻いたものを貼るのですが、これがA子にとってはエネルギーのいる作業だったようで、作り終わってから「お腹すいたー」これですべての鯉のぼりが完成と思ったら、1つ逆を向いています！！（目と口を上下逆に描いたのです。）A子は「え———」とがっかり、逆を向かせるか？と聞くと「いやだ！」作り直すかと聞くと「いやだ！」と言い、2人でどうするか考えて目と口の部分に上から紙を貼って描き直すことにしました。そして、6匹のこいのぼりを新聞紙を丸めた棒につけて完成。A子のはしゃいでいる様子を声を久々に聞いた感じがしました。「できさくだね～～（りきさく）」と言い「うれしいな～うれしいな～」と振り回していたら新聞紙の棒が折れました。「こうなっちゃうんだけど（汗）」と持ってきて、またまた2人で考えて細い木の枝を巻つけて補強しました。今回A子が幼稚園や公園で拾ってくる木の棒が役に立ちました。科学館でお父さんと作ったもの、私と一緒に作ったものはうろこが整然と並んでいるけれど、A子が一人で作ったものは、うろこがいろいろな方向を向いています。太さも形もバラバラ。でもそこがまたいい。子どもにしか作れないものですね。がんばってつくったな～といつのまにかできるようになっていて驚きます。

これは素敵な“ものがたり”です。鯉のぼりができた時の「お腹すいたー」という言葉には、集中し没頭して取り組んだ満足感・充実感・そして心地よい疲れが込められていますね。度重なるトラブルにもめげずにできたのは、お母さんが余計な手出し口出しをせず、Aちゃんの意志を大切にしながら支えてくださったからこそですね。でもここが難しい・・・どこまでの手助けがちょうどいいのか、余計なのか・・・それは子どもの言葉をよく聞いて、様子をよく見ていくと自ずと分かってくるようです。子どもの息遣いを感じられると良いですね。子どもたちのこういう体験は子どもたちの心を成長させます💎

「できさくだね」という新しい言葉も生まれました！！いい言葉ですね～

7月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	水	○	2:00		
2	木	○	2:00		
3	金	○	2:00		
4	土	/	/	子育て応援「親子遊びの会」	
5	日	/	/		
6	月	○	2:00		
7	火	○	2:00		
8	水	×	11:30	誕生会です。7月生まれさんの保護者の方と一緒に祝いましょう	
9	木	○	2:00		
10	金	○	2:00		
11	土	/	/		
12	日	/	/		
13	月	○	2:00		
14	火	○	2:00	父母の会主催、「園長とのお話会」	
15	水	×	11:30	誕生会です。8月生まれさんの保護者の方と一緒に祝いましょう	
16	木	○	2:00		
17	金	○	2:00		
18	土	×	11:30	自由登園日です。	
19	日	/	/		
20	月	/	/	海の日	
21	火	○	2:00	「園舎さようならの会」	給食は今日が最後です。
22	水	×	11:30	午前保育、降園時間が早くなります。	
23	木	×	11:30	第1学期終業式です。	
24	金	/	/	青ばらさん夏のお楽しみ会です。もも組赤ばら白ばらさんはお休みです。	
25	土	/	/	第4土曜日	
26	日	/	/		
27	月	/	/	星の子は行います。ご利用ください。	
28	火	/	/		
29	水	/	/		
30	木	/	/		
31	金	/	/		